



まき ほんよう

槇の本葉

上牧第三小学校 学校だより

2022(令和4)年
9月21日(水) No.05
発行責任者 大河内 渡



2学期が始まりました！

2学期が始まり、早いもので約1か月が経とうとしています。始業式の中で子どもたちにも話しましたが、2学期は授業日数が多く、その分行事も多いです。コロナ禍が続いており、何かと制限のある中ではありますが、オータムフェスタ（土曜参観・芸術鑑賞）や体育参観における低・中・高のダンス・表現など、3年ぶりに行うものもあります。忙しくなる分、充実した2学期になるよう、職員一同精一杯努めて参りますので、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



校内作品展



今年も、夏休み中に頑張った児童の力作が、ずらりと展示されました。そして、3年ぶりに、保護者の皆様にも見ていただくことができました。

子どもたちは、それぞれの作品を鑑賞したことで、今後の作品作りでは、少なからず影響を受けているでしょう。

保護者の皆様には、子どもたちの個性豊かな作品を鑑賞していただき、ありがとうございました。誰かに見てもらうことは、子どもたちの励みにもつながりますし、何より、開催できたことを嬉しく思っています。



平和学習



8月30日(火)から、各学年において、平和学習を行いました。

戦後77年が経ちましたが、世界ではロシアのウクライナ侵攻による戦争が起こり、それがニュースで報道され、その影響は世界に及んでいます。そして、日本近隣でも、台湾情勢が気になる状況でもあります。

子どもたちには、平和は当たり前ではないということを考えてほしいと思い、広島市の平和記念式典（広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式）における小学校6年生児童の「平和への誓い」の一部を紹介しました。周りの人を大切にし、お互いに助け合うこと、そして平和な未来へ向かって行動することなどを誓っていました。

各学年の学習では、1・2年生は「ながさきの子うま」でナガサキの原爆の話を、3・4年生は「消え去らぬ傷あと火の海大阪」で大阪空襲の話を、5年生は「おこりじぞう」でヒロシマの原爆の話を、6年生は「ボクとガク あの夏のものごと」で戦争と平和についての話を、それぞれビデオ鑑賞し、その後、平和について考えていました。



避難訓練

9月1日(木)が「防災の日」ということで、9月8日(木)に、地震による避難訓練を行いました。

本校は、地域の避難所に指定されており、耐震構造の校舎ですから、地震により避難する場合は、地震発生後火災が起こった場合、もしくは、巨大地震により校舎倒壊の恐れがある場合が、考えられます。そして、今回の避難訓練は、地震による校舎倒壊の恐れを想定して行いました。ちなみに、地震調査研究推進本部によると、南海トラフ巨大地震は、M8～M9クラスの規模で30年以内に70～80%の確率で発生すると言われています。

児童は、事前に巨大地震が起こった時の注意などについて、ビデオ等で学習してから、訓練にのぞきました。訓練ですので、児童はスムーズに避難を完了していましたが、実際は途中の廊下や階段がどのような状況になっているのかは分かりません。自分の命を守るためには、避難経路にとらわれず、臨機応変な対応をするよう話をしました。

ご家庭でも、家具の置き方や備蓄、非常用バッグや安否確認方法、そして避難場所など、防災について、話し合ってみてください。

